広報ふじかわ

編集 富士川町役場内庶務課広報係
発行人 静岡県庵原郡富士川町 助役 中川国兵
印刷所 富士川町旭町 望月印刷所 電話(岩渕)304番

統計メモ

本年十月一日に国勢調査が実施されますが、国勢調査では次の様な事が調べられています。その一部を紹介します。

日本の人口密度は一平方粁当り二四一人です。世界で第三番目です。

日本の人口は一年間に九十万人増加しています。一日に換算しますと四千四百人生れ、千九百人死亡して毎日二千五百人増加しています。

日本の人口の男と女の比率は「出生の時は男の方が多いが、次第に少くなり、女百人について男九八・六人の割合です。

国勢調査を実施

十月一日

今年は国勢調査の人的範囲は、我が国勢調査の年調査の年に当たるもので、十月一日には全国にわたりますが、地域内に調査が行なわれることになっています。

われることは、各世帯で調査の対象となる人は①すでに三ヵ月以上住んでいた人か、②まだ三ヵ月以内に住むことに過ぎません。

御承知の様に国勢調査の前後を通算して三ヵ月以上住むことになっている人は大正九年の第一回調査以来五回とも不在期間が三ヵ月にわたることに過ぎません。

去八回行なわれており、統計法に基く国の基本的な統計調査で、その重要なことは申すまでもありませんが、とくに今回の昭和三十五年国勢調査は十年ごとに行なわれる大規模調査にあたっています。

また国際連合では、各国の国勢調査の結果が互に比較できるように調査の基準を定め、なるべくその基準によって本年を中心とした前後の年に各国が調査を行うように勧告しており、これを世界人口センサス計画と呼んでいます。

調査はまず九月二十四日から三十日までの間に調査員が各世帯を訪問して調査票を配布致しますから調査の趣旨を理解して戴き、調査の国際的にも重要な意義をもっております。

◎調査の方法と期間は調査は総理府統計局が、町の組織を通じて行いますが、当町では四十五人の調査員が全町に配置され、各世帯を訪問して調査に当たることになっています。

調査は各世帯ごとに行なわれることになり、一般の世帯については、あまり問題ないのですが、生計を別にしている同居人や下宿人などは、同じ家に住んでいて、それぞれ別の世帯になります。

調査員は、各世帯の人に記入してもらう調査票を集めながら、調査員の記入する事項について世帯の協力を御願いします。

国勢調査は統計法に基いて行なわれる統計調査であって、統計法では調査結果の真実性を確保するため、全国民に対し正確に申告することを義務づけているのです。

世帯主が記入する欄の調査事項は、氏名、続柄、統計法では調査従事者に対し申告者の秘密を保護すべきことを命じており、すなわち調査票は統計表を作ることと以外に用いてはならないことになっていますから、この調査に「ありのままを申告する」事に御協力を御願いする次第です。

当町の国勢調査員は別表に掲げる方々ですので、御宅に何か調査員を覚えていて円滑な調査の出来る様御協力を御願いします。

◎調査の範囲は調査の人的範囲は、我が国一、「おはがき調」を調査員が十月一日以後再度訪問するときまで記入して国民に対し正確に申告する義務づけなければなりません。

しかし、そればかりでなく、統計法では調査従事者に対し申告者の秘密を保護すべきことを命じており、すなわち調査票は統計表を作ることと以外に用いてはならないことになっていますから、この調査に「ありのままを申告する」事に御協力を御願いする次第です。

当町の国勢調査員は別表に掲げる方々ですので、御宅に何か調査員を覚えていて円滑な調査の出来る様御協力を御願いします。

国勢調査は統計法に基く

当町の人口予想を懸賞募集します

来る十月一日は国勢調査の日です。

統計に関する一般の認識を高めるため、十月一日、国勢調査時現在の富士川町の人口予想について懸賞募集をする事になりました。

一九六〇年十月一日現在の富士川町の人口は何人になるでしょうか、町民の皆様の多数の投票をお待ちしております。当選者には賞金を差上げます。

一等 二千円 一名
二等 千円 二名
三等 五百円 四名
四等 鉛筆一打 三〇名

投票の資格は、富士川町の常住している者に限る。

◎ 投票の方法

(1) 官製ハガキを使用し、数字は算用数字とします。

(2) 差支えありません。一人で何枚応募しても

(3) 答は一枚に一件のみ書いて下さい。

◎ 当選者選定方法

(1) 人口は富士川町役場の発表によります。

(2) 人口予想の当選者は次によって決定します

(イ) 正解者

(ロ) 正解者多数の場合は抽選によって決定します

(ハ) 正解者のない場合は人口五十人以内の誤差の範囲内で、最も近い数字の回答者より順次決定します

(4) 住所氏名は正確に書いて下さい

◎ 宛先

◎ 富士川町役場統計係宛

◎ 締切日

九月三十日（当日の消印あるものは有効とする）

◎ 当選者は、十月一日以後ラジオ『ふじかわ』及び『無線放送』によって行います。

県でも静岡県の人口予想懸賞募集します

県でも当町と同じように十月一日現在の人口予想懸賞募集を行いますので、静岡県の人口予想も投票したい方は静岡市追手町静岡県庁統計課、或いは町の人口予想と同じはがきに記入して役場へお送り下さい。役場で県の方へ連絡致します。

参考のため昭和三十年国勢調査の当町の人口は一四二七六人です。

国勢調査員一覧表

総括 指導員	望月 芳己
〃	佐野 正豊
調査員	
望月 芳己	西野下平泉水
久雄	天野
望月 照介	舟山町二丁目
舟山町二丁目	大久保俊和
上町（除本町）	鹿治
上町（本町）	勝居
小川 一夫	小川
石川 文彦	石川
坂下（旧一区）	坂下
池谷 光雄	道上道下
長谷川正二郎	原方
佐野 正豊	市場中沢
相生町（旧一）	池野三十坂粒良野
相生町（旧二）	鍋織
旭町（一～六）	斎藤 正味
旭町（七～十二）	斎藤 平一
大久保芳夫	平清水漆野
幸町	水の口
太田 義雄	根方
斎藤 博	上野
清 泰二	平野
木伏 辰雄	新井矢所
小泉 猛夫	中山足ヶ久保
渡辺 忠治	かき穴大代
平田 広瀬	木島
池上慈寿雄	室野
谷津倉諍吉	谷津
東町一	太田 秋房
〃	〃
山田 貞子	山田
村松 通代	池谷 熊夫
杉山 嶺堂	太田
若月 伸元	若月
望月 正己	望月
渡辺 貢	望月
池上慈寿雄	本通三
東町一	本通一（旧二）
〃	本通一（旧一）
山田 貞子	山田
村松 通代	谷津
杉山 嶺堂	太田
若月 伸元	若月
望月 正己	望月
渡辺 貢	望月
池上慈寿雄	本通三
本通一（旧二）	本通一
本通一（旧一）	斎藤
東町二（一～二三、七）	新町
新町四十九（五、六、七、十）	渡辺
若月 昭男	加藤
若月 政敏	若月
本通四	宮町
東町二（一～二三、七）	若月
芦川 勝彦	斎藤
斎藤 平一（四・五・六日の出町）	斎藤
太田 義雄	斎藤
斎藤 博	幸町
清 泰二	望月
小池	川坂

投稿 富士川町のみなさん

蒲原電報電話局長 小沢作一

三六年間在住した第二の故郷東京から三一年四月十七日、家庭の事情で富士川町の皆様に奉仕することになりました。

こちらへ来てびっくりしたことは、電々公社にもこんなひどい局があるのか、年間もこんなに電々局で後何年勤務するのか、発令になって夢一から一〇まで悪いことは家に帰っても一週間位は、ただ感心したことは局員が

局舎は『カシイ』でいる雨もはいる、お客が米て日、家庭の事情で富士川町も座る場所もない。休息するにも寝るにも交換室。洗濯、洗面、食器洗い場も一諸々交通は特に頻繁、従つて騒音は激しい場所で、五話局長から整備課長になつたとき、「この大局も今こそ大転換する大事なときだお前が適任者だ」と上司に言われ専念したことだ。

こんな局舎で幸棒していた事と「スリッパ」だけが新しいことだけでした。

故斎藤前町長から早く自動式の電話として蒲局と毎時通話が出来るようにしてもらいたい、お逢いする度に話された。兎に角縁あつてこの局に来たのが自上部段階に働きかけ、ようやく局舎の整備も出来、後は交換台の増設するかしないかの瀬戸際、冒の手術不幸にも病倒れてしまい、故斎藤町長の要望に答えることが出ませんでしたが、どうか富士川町の皆様、微力ではありますが尽したい思います。

東京市外局の方の厚意に対し皆様とは縁は切れません。

それは富士川町の電話施設は蒲原局の区域です、私は本日故斎藤前町長の盛大な告別式に臨み、よく岩渕にいた頃「役場と町長が施設課を無理に移転をせまったので蒲原局に施設課をとられてしまった」とか聞きましたが「決して」そんなことはありませんみんな誤解です。

故斎藤町長の御冥福を祈り、あわせて富士川町の発展のために電話施設を通じ町通話にも細心の注意を払い、時には五分も十分も踏

東町地下道完成

国鉄岩淵駅を通過する一切りで待たされる事もなくない現状ですが昨年春の本、十八分に一本の割合で通過しても居り、特に昼間の通過数はひんぱんのため特に野田合板株式会社と車町を始地元民のご協力に昨年中国鉄全体では二、二〇〇件の事故を数えて居ります。

勿論これは踏切り事故ですが、これは、最近の様に交通ひんぱんの時代になると、鉄道の踏切の運びとなりました。

この地下道の建設に当り、野田合板株式会社敷地内の用地は、用途を廃止しました。

この問題は、会社工場等の職域を通行止めと致しますから、会社工場等の協力を願いたいと思います。

この点をみなさんに御了解願い、さらに郵便貯金の利用を高めるために、郵政省では九月一日から庭内用の建設奇附をいたさ月三十一日まで「国を家庭を明るく築く郵便貯金増強運動」を全国で行なつております。

特に、この期間中に官公庁、学校、会社等の職域を通じ、各団体等の協力をはじめたり、またこれまでの預金額をふやしていただくようお願いします。

【岩渕郵便局】

国を家庭を明るく築く

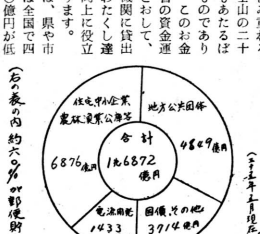
郵便貯金増強運動はじまる

みなさんの郵便貯金は去小企業金融公庫や国民金融公庫をとおして、中小企業突破しました。

六月二十九日に一兆円を

のかたがたえ、事業資金を

郵便貯金はどう使われているか（今年五月末現在）



円札で積み重ねると、富士山の二十六倍にもあたるほどの大きなものであります。

これらのお金は、県や市町村へ全国で四八五の億円が低利で貸し出され、学校、病院や公営住宅、道路、上下水道などの建設に使われて作業の機械化や、漁船の建設や、住宅公庫を経て貸出されています。

なお、農産村方面には、農漁業金融公庫を通じ、個人住宅の建設資金となったり、中小企業の建設資金となったり、中

そのほか災害の復旧にも使われております。

郵便貯金は、中央にはもどってこないと考えていてもいます。

ですが、実際にはこのように、国や家庭を明るく築くために大いに役立つております。

たとえば、県の市町村の生活向上に役立つております。

たとえば、県や市町村へ全国で四八五の億円が低利で貸し出され、学校、病院や公営住宅、道路、上下水道などの建設に使われて作業の機械化や、漁船の建設や、住宅公庫を経て貸出されています。

なお、農産村方面には、農漁業金融公庫を通じ、個人住宅の建設資金となったり、中

郵便貯金は、中央にはもどってこないと考えていてもいます。

ですが、実際にはこのように、国や家庭を明るく築くために大いに役立つております。

◎10月10日から16日まで結核健康診断を実施します

町民体育大会
秋分の日に決まる

恒例の富士川町民体育大会（主管町体育協会）は今年第四回目となります。

健康の秋を謳歌するこの町民体育大会は、本年は秋分の日（九月二十三日）第一中学校々庭において盛大に挙行されます。雨天の場合は二十五日（日曜日）

この日は全町民の協力を得て「富士川町の体育デー」として有意義に行なわれます様期待しております。

只今各区の体育部長さんの手で、出場選手を決めてもらう事になって居りますので、これにもご協力をお願いします。

競技種目は大部分昨年と同様ですが、新たに加えられたものは「綱引き」「ボール引きリレー」です。

特別種目の内、昨年入賞したチームを申し上げますと

(1)、六・三リレー
一位岩淵五、二位岩淵一、三位中之郷一
(2)、各区対抗リレー
一位岩淵四、二位岩淵一、三位中之郷一
(3)、各種団体リレー
一位体協チーム、二位本州製紙、三位青年団
(4)、婦人順送球
一位中之郷三、二位松野五、三位中之郷四

国体旗二十三日に通過

東京を出発して熊本に向う第十五回国民体育大会旗は、丁度当町の町民体育大会の九月二十三日、当町を通過する予定です。

当町のリレー走者は主として体育協会役員が旗送りリレーに参加するが、計二十一名の走者により、富士川橋西より駅前、駅前より蒲原富士見橋迄二チームにより送られる事になっています。沿道の皆様のご声援を願います。

なお、特に十月一日に国勢調査が行われますので、例年より十日間早く九月五日を期して調査をすることに致しました。短い期間に正確な名簿をつくるには、有権者の皆さんの協力なしには出来ないので、今年もぜ

ひ、丁度当町の町民体育大会の九月二十三日、当町を通過する予定です。

当町のリレー走者は主として体育協会役員が旗送りリレーに参加するが、計二十一名の走者により、富士川橋西より駅前、駅前より蒲原富士見橋迄二チームにより送られる事になっています。沿道の皆様のご声援を願います。

なお、特に十月一日に国勢調査が行われますので、例年より十日間早く九月五日を期して調査をすることに致しました。短い期間に正確な名簿をつくるには、有権者の皆さんの協力なしには出来ないので、今年もぜひ、丁度当町の町民体育大会の九月二十三日、当町を通過する予定です。

当町のリレー走者は主として体育協会役員が旗送りリレーに参加するが、計二十一名の走者により、富士川橋西より駅前、駅前より蒲原富士見橋迄二チームにより送られる事になっています。沿道の皆様のご声援を願います。

新道路交通法が制定されました
―みんなで勉強しよう―

ご承知のかもあろうかの著しい交通の発達と事故と思いますが、去る六月二十日、新たに道路交通法が制定されまして、きたる十一月一日から一斉に実施されます。

これは、従来の道路交通取締法（全文三一カ条）が全面的に改正されたもので

全文一二四条
付則二十カ条に衆議院附帯決議がついた大きな法律でありまして、その第一条に、「道路における危険を防止し、その他交通安全と円滑を図ることを目的とする」と明示されていることなどから、最近注目されてきております。

いずれにしても、この新しい交通の発達と事故の激増しつつある巷に生活する皆さん自身の安全と輪送の円滑化をはかるための法令の施行により、いわゆる道路交通法が制定されまして、交通規則は、全面的に改正されることになり、一月一日から、一斉に実施されます。

なお、みなさんに一日も早く、一人でも多く、この法令の内容を知っていただくため、警察署の交通課窓口で、

新道路交通法
一部二五円
木流工、鹿張工、立篭工、植土俵工、月の輪工等の工法により、各町村の水防団員がドシャ降りの雨の中、

に従って、生活の一部である正しい交通を守ってゆかなければなりません。

これは、たしかに私達にとって大きな問題と言えましょう。

蒲原警察署では、各町内を実費で販売しております。

新道路交通法早わかり
一部二〇円

ご希望の方は、おはやくどうぞ。

選挙資格調査書は
必ず提出して下さい

（せんきょのしらべ）

来年中に行われる各種選挙に用いる基本選挙人名簿（しらべ）を出していただくは毎年九月十五日現在で新よう、先に区長さんを通じて配布致しましたが、まだ提出されていない方があります。

調査が行われますので、例年より十日間早く九月五日を期して調査をすることに致しました。短い期間に正確な名簿をつくるには、有権者の皆さんの協力なしには出来ないので、今年もぜひ、丁度当町の町民体育大会の九月二十三日、当町を通過する予定です。

当町のリレー走者は主として体育協会役員が旗送りリレーに参加するが、計二十一名の走者により、富士川橋西より駅前、駅前より蒲原富士見橋迄二チームにより送られる事になっています。沿道の皆様のご声援を願います。

なお、特に十月一日に国勢